

—いのち、暮らし、平和が大事！—

日本共産党京都市議会議員

山本 陽子 活動ニュース

VOL.14 2016年7月31日号

連絡先 日本共産党山科区生活相談所 山科区西野大手先町8-8 ☎595-8342

暑中御見舞い
申し上げます！

山科区生活相談所
山科区西野大手先町8-8
☎595-8342



日本共産党 改選3議席→6議席へ倍増！

(比例5議席、東京選挙区1議席)

参 議院選挙ではご支援ありがとうございました。「ふつうに働き、ふつうに暮らす。あたり前の社会を実現しよう！」との訴えは、今のご時勢だからこそ心に響くものではありません。ただ広く訴えを届けられたかどうかは問い直す必要があります。野党共闘については全国32の1人区のうち11の選挙区で勝利をおさめました。多くのところで無党派層の6～7割の得票を獲得し、

「1+1」が2以上のものになるという成果を生み出しました。京都における比例代表の投票では、無党派層のなかで一番多い得票となったのが日本共産党(24.1%)でした。改憲勢力が3分の2を得た結果は重大ですが、若い世代にも憲法の大切さをしっかり訴えていかなければならないと感じています。

7.10 参議院議員選挙京都選挙区

大河原としが	211,663 票
二の湯 智	422,416 票
福山 哲郎	389,707 票

介護予防アンケート訪問 ～介護のつどい～

日本共産党京都市議会議員団として介護現場・利用者へのアンケートを行い、回答結果をとりまとめました(事業所回答104、利用回答450)。

「特別養護老人ホームに入れない」という利用者の声がある一方で、介護ヘルパーが集まらないので、利用者を受け入れたくても、可能人数まで受け入れることができない、という事業所の現状もあります……。福祉現場の職員の処遇改善を！

訪問した先の事業所の経営者の方から、「仕事であっても、排泄のお世話も含めて、他人の身体を全面的にお世話をするという仕事に対して、あなたならいくらもらったらこの仕事ができますか？」と逆に問いかけられました。

福祉現場の労働の厳しい現実「報酬」が反映しているのかが問われています。(6月16日に山科で介護のつどいを行いました)



6.21 国民平和大行進 核

兵器の廃絶と平和な世界を訴えて北海道・沖縄から8月の広島へと、市民の行進が引き継がれる、国民平和大行進。6月21日、滋賀からの引継ぎに参加しました。平和は、黙っていても守れない！武力を抑止力と言って拡大させようとする政治。抑止力は平和を求める国民の声です！ 戦後72年目の夏、決意を新たにしました。



小野葛籠尻町の側溝の工事

側溝のふたがガタガタして、自動車が通ると周辺地域に音が響いていました。昨年11月頃お聞きした住民の皆さんのご要望が年度を越して叶いました。長期にわたり土木事務所との連絡の橋渡しをしてきましたが、工事を行うための通行止めの期間が生じてしまい、ご迷惑もおかけしました。私も住む地元の地域であるだけに、頼りにしていただいたのが嬉しく感謝をしています。ご一緒に住みよい地域をつくっていきましょう。



ヨココの ママチャリ 子育て日記



下の息子、弟君は、この夏、保育園のお泊り保育で八瀬の野外活動センターに行ってきました。親や家族と離れて、家以外の場所での寝泊りするの初めての体験です……。

「魔女が住んでる」という設定の場所があり、行くのはこれで二回目ですが、弟君は行く前から「魔女がいたらどうしよう」とそのことが心配で……。

当日は一人だけ泣き出してしまった(！)らしいのですが、それ以外は「楽しかったよ！」と。うちではなかなか朝ごはんが食べられないけど、「一番におかわりしたよ！」とがんばった様子を、誇らし気に話してくれました。

少しずつたくましくなっていく様子を、親として嬉しく思います。

